

## 見積業者選定経過書

1 業 務 名	令和 8 年度業務共同化モデル実証事業伴走支援委託業務
2 応募者数	2 者
3 評価会議の構成 座長 議員	【座長】 経営・創業支援課長 【議員】 経営・創業支援課 中小企業支援係長 産業立地・IT 振興課 課長補佐兼 IT バレー推進係長 産業技術課 企画幹兼技術振興係長
4 選定基準	別紙のとおり
5 選定結果 選定された者 評価点集計結果（点数）	株式会社 NTT データ経営研究所 300 点
6 企画提案を求める具体的 内容	ア 業務経験及び専門性 ・過去に実施した類似の業務の内容 ・省力化・省力化支援の実績 イ 地域・社会貢献 ・産業構造や企業、労働力人口の減少等の県内産業の情勢や 課題の把握状況 ・業務完了によって達成を目指す、地域貢献に資する目標 ウ 業務の内容 ・伴走支援が可能な産業分野 ・伴走支援における支援回数及び内容 ・実証事業報告会の内容 ・実施スケジュール エ 業務実施体制 ・伴走支援者の専門性 ・その他の人員及び人数 オ 業務に要する経費及びその内訳
7 企画提案で評価された点	伴走支援における独自の体制や方法の提案や、優良事例の県内 企業への波及に向けた具体的な提案が高い評価を得た。
8 総合的判断	要求水準を満たした企画提案のうち最高点であった株式会社 NTT データ経営研究所を見積業者を選定した。

(別紙)

業務共同化モデル実証事業伴走支援委託業務  
プロポーザル評価基準表

項 目	審議内容	配点
1 業務経験及び専門性の有無	<ul style="list-style-type: none"><li>・過去に類似の業務経験があること</li><li>・省力化・省人化支援の実績があること</li></ul>	20
2 地域・社会貢献に関する事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・産業構造や企業、労働力人口の減少等の県内産業の情勢や課題を把握していること</li><li>・業務完了によって達成を目指し、地域貢献に資する目標があること</li></ul>	10
3 業務の内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・多岐にわたる産業分野の支援が可能であること</li><li>・伴走支援は、省力化・省人化の成果を見込むのに十分な支援回数・内容であること</li><li>・実証事業報告会は、県内企業への波及が見込める内容であること</li><li>・実施スケジュールが適切であること</li></ul>	30
4 業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"><li>・伴走支援者に省力化・省人化支援の専門性があること</li><li>・適切な人員・人数の配置であること</li></ul>	30
5 業務に要する経費及びその内訳	<ul style="list-style-type: none"><li>・費用が適正な価格であること</li></ul>	10
合 計		100